

## The Art of Harmonic Revolution

自分自身に革命を起す3つの方法 — すべてを調和し喜びを創造しよう

1. 自然音 空間を快適にする *Harmonic Ambience* — 心と体に自然のリズムを取り戻す
2. 体感音響 体内環境を整える *Harmonic Massage* — 体が喜ぶ細胞レベルのマッサージ
3. 呼吸と声 高次元の響きに共鳴する声 *Voice Prayer* — 見えない力への架け橋

自分を敬い、生命を尊び、自然に感謝

サウンドヒーリング協会 / The Society For Harmonic Science 2001年3月設立

【理事長】喜田 圭一郎 Keiichiro Kita (株式会社ジョイファンデーション代表取締役)

【理事】Stan Altman (Ph.D.Baruch College New York 元学長)

上野 圭一 Keiichi Ueno (翻訳家、日本ホリスティック医学協会名誉顧問)

長内 博雄 Hiroo Osanai (学校法人武蔵野東学園 武蔵野東教育センター前所長)

河野 渡 Wataru Kono (河野デンタルクリニック院長、歯学博士)

西條 一止 Kazushi Nishijo (国立大学法人筑波技術大学 名誉教授、医学博士)

【監事】坂本 考司 (税理士法人 アゼット総研代表取締役)

【事務局】山中 好美 Yoshimi Yamanaka (Voice Prayer Niña)

## 【アドバイザリーブレイン】(五十音順) Advisor

Daniel Akaka Jr.(ハワイ伝統文化継承者)、合田周平(電気通信大学名誉教授 工学博士)、有田秀穂(東邦大学名誉教授 医学博士)、池川明(池川クリニック院長 医学博士)、犬塚雄大((株)アールグラン・コーポレーション代表)、岩本耕太郎(帝国クリニック院長)、大山孜郎(耳鼻咽喉科医大山医院 理事長・院長)、奥健夫(工学博士)、長田夏哉(田園調布長田整形外科院長)、神山純一(作曲家・編曲家)、糸井重里(文部科学省小学校教科書監修会議会員)、小松崎篤(東京医科大学名誉教授、医学博士)小山一英(一级建築士Kファイルズ代表)、作左部紀子(獣医師)、信田広晶(しのだの森ホスピタル理事長 院長)、下雅意巖(元東洋メディアリンクス(株)代表取締役会長)、橘秀樹(東京大学名誉教授 工学博士)、高橋全(作曲家・編曲家)、田畠晃(田畠眼科クリニック院長 工学士)、銅金祐司(東京藝術大学先端表現科非常勤講師)、内藤平(弁護士)、中島孝哉(中島こうやクリニック院長・理事長 医学博士)、中村鶴城(琵琶奏者)、Ronald L. Peters(MD MPH Mind Body Medicine Center, AZ)、Chikako Hoshino(Academy of SMART Therapy)、本道佳子(和ビーガンシェフ・NPO法人・国境なき料理団代表)、松下裕子(ストレスケア研究会代表 医学博士)、間山真美子(和ごむ皮ふ科クリニック院長)、森千鶴(鍼灸師・キネシオロジスト・植物療法士)、矢部多加夫(やべ耳鼻咽喉科院長 医学博士)、山口宣夫(元金沢医科大学大学院教授 医学博士)、山本健一(サウンドクリエイター)、湯川れい子(作詞家・音楽評論家)

## 【賛同者】(五十音順) Advocate

Constantin Ailaoia(MD.PhD)、小川圭一(企画音楽プロデューサー)、大塚めぐみ(ウィーン国立音楽大学教鞭 ピアニスト)、Robert Callery(HB Playwrights Foundation)、川岸宏吉(音楽家)、龍村ゆかり(映画ガイアシンフォニー・プロデューサー)、所れい(RHI Healing Harp Center代表)、Francois Du Bois(作曲家 マリンバ・ソリスト)、中山一郎(理学博士)、水野圭一郎(工学博士)、三井石根(医学博士)、葉祥明(絵本作家)

2023.4 現在

## サウンドヒーリング協会 設立趣旨

音は大きな潜在力を秘めています。古代ギリシアの哲学者たちはこのことを踏まえ、生命に対する畏敬の念と倫理的な責任感を持ち、音楽を選び、音楽を心と体の調和、自然や宇宙との調和、また精神性を高める目的に使っていました。

音は振動として人の心からだに働きかけ、生理的反応を引き起こします。心に深いやすらぎをもたらし、生きる喜びをも生みだします。音に秘められた力を様々な分野に広め、音で人類の進化と発展に貢献することを目指してサウンドヒーリング協会は設立されました。

## 目的

私たち人間は地球の様々な生命によって生かされており、人間もその他の生命(動物、植物、微生物など)も地球を構成する大切な一員であると考えられる。このすべての生命を尊重し、音とその体感音響の力を使って、地球上のすべてのものが調和し、世界がより平和になることに貢献することを目的として活動を行う。

2023

グッドバイブレーション

サウンドヒーリング協会 協会誌 設立22周年

協会誌 No.35&36合併号  
2023年5月発行

編集発行 サウンドヒーリング協会  
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-9-4-201  
tel : 03-3441-6796 fax : 03-3441-6929  
URL : <http://www.sound-healing.jp>  
e-mail : [info@sound-healing.jp](mailto:info@sound-healing.jp)

表紙イラスト「道」葉祥明

レイアウトデザイン 大塚 雄大

私たちは胎児の4か月半頃から耳が機能し始め、母の胎内で心音を聞いて育ち、安心する音として記憶に刻みます。

五感の中でも聴覚は常に周囲の状況を把握し、私たちの生涯で長く働いている機能です。

意識して聴いていなくても「音」は想像以上の影響をもたらし、耳をふさいでも皮膚から体内に入ります。

私たちの体は約70%の水で構成され、音の振動の影響を受けやすい媒体なのです。

現代の生活環境には人工的なノイズが増え、心地よい音や安心する音は少なくなりました。

ノイズを聞くとストレスを感じ体に力が入ります。

一方心地よい音には心がほぐれ体の機能は働きやすくなります。

サウンドヒーリング協会は社会に心地よい音、安心する音を広め、社会に役立つ人づくりを行ってきました。

音を変えれば 人が変わる、人が変われば社会が変わる、

社会が変わればすべての生命が輝いて生きる未来が生まれることでしょう。



The Society for Harmonic Science